① 2025 年度の重点取り組み目標・計画の実施状況

ア.地球温暖化対策【温室効果ガスの抑制】

CO_2について、燃料、電力の省エネルギー、生産効率改善、加工方法の改善などを通じて、排出量の削減、排出原単位の低減に努めています。当社では、CO_2排出量を昨年度2013年度比で、12.5%削減、一昨年度比で1%削減を目標に取り組みました。
昨年度の実績では、下表に示す通り、生産量が一昨年度比　4% 減少となり、
CO2排出量は2013年度比で　42% 削減、原単位は、　28% 削減しました。
今年度目標を2013年度比、原単位で　1.92 %削減に、昨年度比 1%削減を目標に改善を行います。

当社の脱炭素経営方針として　**Made Strong Made Greer** を掲げ
強度のあるボルト・ナット製品を製造するだけでなく環境にも優しい製品造りを目指します。

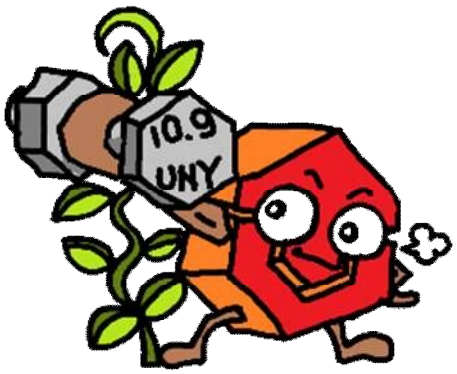
工場CO_2排出状況

項目		2013年(基準年)	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年(計画)
製造量	(t)								
工場CO2排出量(t)	ガス購入								
	電力購入								
	合計								
工場排出原単位(kg/t)									

※2025年度から基準年度を2002→2013年度に変更しております

イ.省エネルギーの推進

都市ガス、電力、総量削減を実施しておりますが，昨年度は受注量の減少と熱処理品の需要が減ったことで、都市ガスで基準年比 10%　現状、電力は、 3%　減少しました。
今年度は、受注量の拡大を継続して進める計画ですが、生産量では昨年度比で同程度の見込みでCO_2排出総量は、省エネルギー対策　2% 削減の計画です。よって、原単位でも削減を図り、昨年度比で　11% 改善を目指します。
低迷の具体的な推進方法としては、省エネルギー活動の推進で進めている生産効率の高い設備への更新、生産効率改善等の省エネ活動も継続して進めます。



②公害防止対策に係る報告



ア．目標達成状況と目標達成のために講じた処置・対策

目標項目		目標達成状況	目標達成のために講じた処置・対策
防止対策 大気汚染	ばい煙の排出規制の遵守	排出にかかる規制値を全ての測定結果が満たしていた。	◆排ガス処理施設の適正な維持管理に努める ◆新規導入設備申請 ◆実動設備と申請状況照合
対策 騒音防止	騒音規制の遵守	騒音規制値を全ての測定結果が満たしていた。	◆新規導入設備申請 ◆実動設備と申請状況照合
防止対策 水質・汚濁	**(公共用水域に排出する場合)**		
	排出水の水質管理及び汚濁負荷の総量管理	排出にかかる目標値を全ての測定結果が満たしていた。	◆排水処理施設の適正な維持管理に努めるとともに、「排出水の汚濁状態測定計画」及び「排出水の汚濁負荷量の測定計画」に基づき目標値の遵守状況を確認 ◆緊急油液処理キット定期
防止対策 土壌汚染	**(特定有害物質（＊＊）を使用していないこと)**		
	土壌汚染の未然防止	工場で有害物質(ジクロロメタン等)の使用が無い事を確認。	◆購入薬品類に有害物質が無いか監視 ◆熱間ボルト工場を継続して工場として利用している旨を報告
物対策 産業廃棄	廃棄物の処理に関する法令規制遵守 適切処理、発生量抑制再利用を促進	遵守できた 削減のための具体策を実施した	◆梱包容器リサイクルできるものへ切り替え ◆材料廃棄削減の策を量産開始

③地球温暖化対策に係る報告

ア．2025 年における電気・燃料等の使用量、温室効果ガス排出量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	使用量等	単位	単位発熱量 (MJ)	排出係数 kg-CO_2/MJ	排出量 kg-CO_2	温暖化係数 CO_2	合計 (CO_2換算)
燃料の使用	原料炭	[redacted]	kg	28.9	0.0867	[redacted]	1	
	一般灰		kg	26.6	0.0906		1	
	A重油		ℓ	29.1	0.0693		1	
	B重油		ℓ	40.4	0.0705		1	
	軽油		ℓ	37.7	0.0686		1	
	LPG		kg	50.2	0.0598		1	
	都市ガス		Nm^3	41.1	0.0513		1	
	その他(廃棄物等)		kg	-	-		1	
電気事象者から共有された電気の使用	一般電気事業者		MkWh		0.356		1	
熱共有事象者から共有された熱の使用			MJ		0.0670		1	
合計								

イ．当該年度の計画達成状況

温室効果ガス t -CO_2	排出量 一昨年度（2023年度）	排出量 昨年度（2024年度）	削減目標 今年度（2025年度）	削減率(%) 昨年度（2024年度）	削減率(%) 今年度（2025年度）
二酸化炭素	[redacted]			11%	6%
メタン					
一酸化二窒素					
HFC					
PFC					
六フッ化硫黄					
合計	[redacted]			-	-

ウ．目標達成のために講じた措置・対策の達成状況

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	事業所等での節電・燃料使用量の削減	節電	休み時間等に消灯	100%	96%
			省電力伝統へ切り替え	交換時実施	95%
		燃料の節減	バーナー清掃、空気比調整	全バーナー	95%
2	環境負荷の少ない加工方法の選択	冷間鍛造形状変更 新しい材料トライ	冷間鍛造形状変更による負荷削減 新規材料トライでCO2削減	最低2品目の切り替え	2026年度1品目 2025年度1品目
3	設備の運転効率の改善	エア漏れ対策	エア漏れを徹底的になくす	98%	96%
		複数設備の集約化	集中生産に努める。	月次で調整	85%
		熱処理設備の稼働変更	生産量が減った月は隔週稼働等の稼働工夫	徹底	100%

④公害防止対策及、球温暖化対策意外の環境保全活動に係る報告

2026 年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	事業所での節水	節水	循環水の活用、漏れをなくす	2013年度比原単位で38%減	40%削減
2	事業所等での配布物の適正処理・減量	空缶、空瓶、紙等の分別回収	紙類の専用収集ボックスの設置	全職場に設置	100%
		コピー用紙の使用削減	DX化推進	電子管理	20%
		廃棄物発生量の削減	ペーパーレス化の推進	紙使用量20%削減	15%削減
			生ごみの肥料化	社員食堂の茶殻を植栽の肥料に	100%
			割りばし使用の抑制	食堂に塗箸を設置	設置済み
			納入業者への梱包削減依頼	全納入業者に依頼	製造部長名にて協力要請
3	事業所等での再生製品等の使用	グリーン購入の実施	文房具	100%	80%
			機械器具・備品	新規購入時切り替え	概ね実施
			サービス	可能な限り実施	-
		再生紙の使用促進	コピー用紙、パンフレット等の再生紙利用	50%以上	80%
		プリンタートナーカートリッジの再生利用	-	推奨	推奨して実施
		充電池等の利用	-	推奨	推奨して実施
4	環境負荷の少ない資源，材料，燃料の選択	廃棄の際の環境影響を配慮した材料の選定	処分可能部分の塩素化合物の削減、切削油・潤滑油の塩素添加禁止	全廃	100%
			梱包用段ボールの通い箱化	年2件以上	2件（新規受注）
			グリーンスチール販売	1件	0件
			環境影響を考慮した材料、包装資材等の選択	設計審査で確認	リサイクル品を積極採用
5	自動車対策	マイカー通勤の抑制	-	20%	環境教育等で指導
		積載量の適正化	啓発文書の配布	全車両及び運搬車両	規定内で運用
		アイドリングストップの推進	啓発文書の配布	全車両及び運搬車両	適時指導
		低公害・省エネルギーな自動車への転換	-	車両買い替え時	-
		クリーン配送の実施	搬入搬出車両	運送業者に協力要請	2社実施中
6	特定フロン等排出量の抑制	設備更新時に特定フロン非使用設備を導入	-	新規導入時	100%
		業務用エアコンの点検	自主点検と業者点検	3か月と3年毎	2015年以降実施
		特定フロン等使用機器廃棄時の訂正処理	-	廃棄時	100%
7	従業員教育	社員研修	-	半期ごとに実施	2回開催
		朝礼等での啓発	-	随時	随時実施
8	地域社会への参画	事業所周辺の清掃活動	クリーン作戦	1回/年実施	1回実施
		神戸市　小5工場見学	市内小学生を案内	11月実施	6校実施
9	環境管理システムの充実	ISO14001の取得	-	全製造事業所取得	済
		内部監査実施	-	1回/年	1回/年実施
10	営業	環境改善につながる受注	風力発電、原子力、太陽光、SyncBolt	10%	7%